



リレーコード：10歳以下[01] 11-12歳[02] 13-14歳[03] C S [04]

男子800m・女子1500mの参加標準は、男子1500m・女子800mに出場資格を有する選手のみ

## 7. 申込規定

### (1) 資格

昨年度の本大会以降の競技会で、出場する個人種目の参加標準記録を突破（長・短水路問わず、同タイムでも可）した本年度（公財）日本水泳連盟競技者登録完了者で、下記のいずれかに該当する者とする。

和歌山県内に在住している者。

和歌山県水泳連盟に団体登録をしている団体に所属する者。

本連盟が特に出場を認めた者。（10.その他（8）を参照）

### (2) 制限

個人種目は1名3種目以内とする。

リレー種目のみの競技者は、必ず、Web-SWMSYSの「リレーのみ」にチェックを入れること。

リレー種目の参加は団体登録完了チームに限る。

### (3) 方法

下記各項目の内容が全て期限内に完了しない場合は競技会に出場できない。

競技運営及び記録管理をコンピューター処理するためWeb-SWMSYSにて申し込む。

Web-SWMSYS競技会エントリー期限：2月20日（月）午後10時00分

期限を過ぎるとエントリー及び変更は一切できないので要注意。

申込金は期間内に下記まで振込入金すること。持参は認めない。

申込金 ・個人種目 1種目 1,300円

・団体種目 1種目 2,000円

・プログラム 1部 500円（必ず購入のこと。但し兄弟は1冊でも可）

入金方法については4ページをお読みください。**今年度、変更になりました。**

参加申込は下記の方法により期間内に申し込むこと。

電子メールから参加申込を行うものとする。（FAXでの申込みは不可）

・必要事項を記入した参加申込書を添付して送信する事。

宛先：kyougi@wakayama-swim.or.jp

・参加申込書は競技委員会HPに掲載しているので利用すること。

<https://www.wakayama-swim.or.jp>

送信期間 2月20日（月）午後10時まで

2月22日（水）～2月24日（金）までの間、和歌山県水泳連盟のホームページでエントリー内容を確認することができる。訂正がある場合は、直接メールで2月24日（金）までに下記アドレスまで届け出ること。

宛先：system@wakayama-swim.or.jp

## 8. 競技順序（女・男の順で行う。）

1. 200mフリーリレー

2. 400mフリーリレー

3. 200m個人メドレー

4. 400m自由形

5. 50m自由形

6. 200m背泳ぎ

7. 50m平泳ぎ

8. 100mバタフライ

9. 50m背泳ぎ

10. 200m平泳ぎ

11. 100m自由形

12. 800m自由形(女子)

13. 1500m自由形(男子)

14. 50mバタフライ

15. 100m背泳ぎ

16. 100m平泳ぎ

17. 200mバタフライ

18. 200m自由形

19. 400m個人メドレー

20. 200mメドレーリレー

21. 400mメドレーリレー

## 9. 表彰

- (1) 表彰式は行わない。
- (2) 優勝者にはメダル及び賞状を、2位から8位には賞状を送る。

## 10. その他

- (1) 2月25日(土)以降の訂正は一切認めない。
- (2) 本プール(50m×10レーン)でのウォーミングアップは、8:00～9:15及び昼休憩時間とする。
- (3) サブプール(25m×8レーン)でのウォーミングアップは、開会式の時間を除き常時認める。
- (4) 参加チームは競技参加者数に応じ、規定数の競技役員を出すこと。(参加申込書に記入)
- (5) 競技会場のゴミは、全て参加団体の責任において持ち帰ること。
- (6) 入場は7時50分より行い、代表者1名が控え場所の確保の為に入場し、選手の入場は8時とする。都合により時間が前後することもあるので注意すること。  
控え場所、入場順は、和歌山県水泳連盟競技委員会で決定する。
- (7) 本大会に参加する競技者、役員には主催者にて傷害保険に加入する。
- (8) 18歳以上の大学生・社会人で参加を希望する場合や、他府県からの参加希望は、2月16日(木)～17日(金)の期間中に参加の意向を下記アドレスまでメールで連絡してくる事。  
但し、オープン参加とし、記録は公認するが順位には入れない。

kyougi@wakayama-swim.or.jp (一社)和歌山県水泳連盟競技委員会

参加標準記録は日本水泳連盟資格級10級以上の記録を2022年3月13日以降の大会で樹立した公認記録とし、各チーム申込人数は15名を上限とする。

大会当日、10級以下の記録で泳いだ選手については、スイムレコードで虚偽のエントリータイムでなかったかを調べさせて頂き、その結果、虚偽のエントリータイムだった場合は、その選手の所属するチームを、1年間和歌山県水泳連盟主催大会への出場を認めない事とする。

また、何らかの理由(同日に所属加盟団体主催の大会が有る等)で出場を認めない場合もある。

- (9) コロナウイルス感染状況で、競技会が中止となる場合もあります。  
コロナウイルスの感染拡大で、不要不急の外出を控えるよう、行政などから出されている場合や、非常事態宣言などの宣言が出ている地域からの出場を辞退して頂く事があります。

## 参加費の請求書発行の仕方の変更について

2022年7月1日

(一社)和歌山県水泳連盟競技委員会

これまで本連盟が主催する競技会については、エントリー確認ができた後、請求書をメールにて送付させていただいておりました。しかし、メーラーのセキュリティ関係によってメールが届かないという事案が数多く出ておりました。申し込みの一覧表はプログラムにも掲載されている情報ですので、**今後は和歌山県水泳連盟のホームページの更新一覧に請求書を一括掲載させていただきます。**

二次要項などと同じくらいのタイミングで、同じ場所に掲載していきますので、必ずチェックをしてください。

**口座番号は大会ごとに異なります。**同じ口座情報は二度と使用できませんし、一か月後には消滅する今回限りの口座です。登録などはしないようにしてください。また、**振込人の名義は「団体番号+チーム名」とします。**団体番号はWebSWMSYSで確認できます。

なお、エントリーチェック後に確定したデータで請求をかせせていただいた後、振込期日までにお振り込みいただけない場合、競技会当日の記録を公認しないこともありますので、ご注意下さい。